000 ●○ そらいろ通信 ~EPO-Chubu メールマガジン~106 号(2018.4.10) 0 発行:中部環境パートナーシップオフィス 協力:環境省中部地方環境事務所 空の色(そらいろ)を見ながら、皆さまとのつながりを感じつつ、多様な セクター、テーマ、中部地域の環境情報をお届けします。 冒頭文は、中部地方環境事務所 環境対策課長 永井 均(ながい ひとし) さんです。 第五次環境基本計画が間もなく策定されます。 まだ閣議決定前ですが、環境省ホームページには案が公表されています。 現行の第四次策定から6年が経過し、第四次では MDGs に触れられて いますが、第五次(案)では、環境政策の展開への SDGs の考え方の活 用が記載されています。 "環境政策の観点から SDGs のゴール間の関連性を見ると、環境を基盤 とし、その上に持続可能な経済社会が存在している"云々。地球環境が 良くなければ、その上に暮らす人間の幸せはあり得ないという基本的考 え方に立ち返り、皆さんも日々の環境保全活動に誇りをもって取り組ん でいただければと考えます。もちろん、私も。 中部環境パートナーシップオフィス(EPO中部)からの お知らせとご挨拶

2018 年 4 月から、EPO 中部の運営主体を、私共、一般社団法人環境創造研究センターが担うこととなりました。

現在、それに伴う体制づくりや準備・手続き等で手一杯となってしまい、 各方面にご迷惑をおかけしていますこと、大変恐縮しております。

中部 7 県の環境活動支援のためにと八面六臂に活躍されてきた、特定非営 利活動法人ボランタリーネイバーズさんによる、これまでの EPO 中部 12 年間 もの集積を継承し、大切にしながら、新生・EPO 中部として身を引き締め、 活動してまいりたいと考えています。

どうぞ今後とも、EPO 中部をよろしくお願い申し上げます。

また、前スタッフの皆さまがとりまとめた EPO 中部 12 年間の集大成となる ニュースレター「EPO 中部の是好日」、パンフレット「そうだ!協働してみ よう。」が3月末に完成しておりますので、ぜひ、ご覧ください。

【EPO 中部の是好日】

http://www.epo-chubu.jp/epo/3044.html

【パンフレット「そうだ!協働してみよう。」】

http://www.epo-chubu.jp/epo/3037.html

)*)*)*

平成30年度持続可能な開発目標(SDGs)を活用した地域の環境課題と 社会課題を同時解決するための民間活動支援事業の公募について

環境省では、地域における環境課題への取組を、SDGs を活用することにより他の社会課題の取組と統合的に進めることで、それぞれの課題との関係の深化、ステークホルダーの拡大、課題解決の加速化等を促進することを目的に件名事業を実施します。事業目的に沿う事業で、全国8つの地域から8事業(各地域1事業)を募集します。なお、本事業の実施については、平成30年度予算の成立を前提としています。

締 切: 平成 30 年 4 月 25 日(水) 17:00 必着

申込み:応募の方法については、「平成30年度持続可能な開発目標(SDGs) を活用した地域の環境課題と社会課題を同時解決するための民間

活動支援事業」に関する環境省報道発表を参照してください。

URL:http://www.env.go.jp/press/index.html

問合せ(中部地域):中部地方環境事務所環境対策課

TEL: 052-955-2134

【募集情報】

- 1. 環境省「第 20 回日中韓三カ国環境大臣会合(TEMM20) ユースフォーラム」参加者の募集
- 2. 石川県「森づくりボランティア推進事業」補助金の募集
- 3. 長野県「自然観察インストラクター&自然解説団体」の募集
- 4. 「三重県自然環境保全指導員」の募集

【イベント情報】

- 1. 「とやまの環境学習」(中学生向け環境教育教材)
- 2. 「あいち地球温暖化防止戦略 2030」策定
- 3. 「アースデイえちぜん 2018」の開催
- 4. 「岐阜県緑化運動ポスターコンクール入賞作品展」の開催

♪募集情報♪

| 1 | 環境省「第 20 回日中韓三カ国環境大臣会合(TEMM20)

| ユースフォーラム」参加者の募集

環境省では、第20回日中韓三カ国環境大臣会合(TEMM 20)の関連行事として、6月下旬に開催される予定の日中韓のユースフォーラムに御参加いただく方を募集します。

【「第20回日中韓三カ国環境大臣会合ユースフォーラム」について】

概況:http://www.env.go.jp/press/105380.html

- 1. 日程:平成30年6月下旬(移動日を含めて4日間を予定).
- 2. 場所:中国(詳細未定).
- 3. プログラム(予定).

基調講演、三カ国のユース代表による発表、意見交換。

ユースフォーラムの結果を大臣会合で報告、ワークショップ、現地視察等

過去のユースフォーラムの開催概要は以下の URL で閲覧可能です。

<https://www.env.go.jp/earth/coop/temm/project/tess.html>.

4. 使用言語:英語.

5. 募集人数: 5名

6.参 加 費:無料(ユースフォーラム及び事前勉強会に必要な旅行費用

(交通費、宿泊費、保険費) はこちらで負担します。)

但し、パスポートはご自身でご準備ください。

7. 締 切: 平成 30 年 4 月 25 日 (月) 17 時

8. 募集要項:http://www.env.go.jp/press/files/jp/108925.pdf

9. 申込・問い合わせ先

公益社団法人日本環境教育フォーラム「TEMM ユースフォーラム」係

担当:加藤、垂水(たるみ)

TEL: 03-5834-2897 FAX: 03-5834-2898

E-mail: temm_youthforum@jeef.or.jp

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 5-38-5 日能研ビル1階

| 2 | 石川県「森づくりボランティア推進事業」補助金の募集

県では平成19年度より「いしかわ森林環境税」を活用し、県民の理解と参加による森づくりを推進しており、NPOや小中高等学校等が行う森林ボランティア活動や森林環境教育を支援する補助事業を実施しています。

【「いしかわ森林環境基金」について】

詳細:http://www.pref.ishikawa.jp/shinrin/zei/index.html

【補助対象団体】

- (1) 里山林の保全再生活動
- (例)雑木林の間伐や下刈りなど、森林の公益的機能の維持や希少種の 保全のための活動
- (2)原則として、1年以上の活動実績があり、これからも活動を継続する意思のある団体

締 切: 平成 30 年 4 月 20 日 (金)

申 込:石川県の各農林総合事務 森林部 林業振興課

※交付要綱、交付要領、様式等は上の「いしかわ森林環境基金」

WEB サイトからダウンロード

問合せ:石川県生活環境部温暖化・里山対策室

TEL: 076-225-1462

E-mail: ontai@pref.ishikawa.lg.jp

詳 細:http://www.pref.ishikawa.lg.jp/ontai/moridukurivolunteer/moridukurivolunteer.html

| 3 | 長野県「自然観察インストラクター&自然解説団体」の募集

福井県は、子ども達を始め多くの皆さまが自然に親しみ、学習することができる機会の充実を図るため、植物、鳥、昆虫、星座等に関する知識をお持ちの方々及び県内で自然解説事業を行っている NPO 法人等の団体を、それぞれ「自然観察インストラクター」及び「自然解説団体」として登録し、紹介を行っています。

【自然観察インストラクター&自然解説団体を紹介します!】

詳細: https://www.pref.nagano.lg.jp/shizenhogo/kurashi/shizen/shizen/instructor.html

また、長野県内各地での自然観察会等に出向いて自然解説を行っていただ く自然観察インストラクターの募集も行っています。

登録期間:平成29年7月1日~平成32年6月30日

問 合 せ:長野県環境部自然保護課

TEL: 026-235-7178

| 4 | 「三重県自然環境保全指導員」の募集

三重県では、自然環境の保全に関する巡視等を行う、三重県自然環境保全 指導員を県民の方々から公募しています。

主な活動内容は、自然環境保全地域や自然公園利用施設の巡視、指導または助言、自然環境保全に関する情報収集等です。

応募資格は、三重県内に居住する平成30年7月1日現在の満年齢が20歳以上の方で、健康で時間的制約が少なく、積極的に活動できる方となっています。 (ただし、国及び地方公共団体の議員、常勤の公務員を除きます。)

任 期:平成30年7月1日~平成32年6月30日まで(2年間)

応募締切:平成30年4月13日(金)郵送の場合も必着

応募方法: http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/2016030106_00001.htm

(応募用紙のダウンロードも可能になっています。)

問 合 せ:三重県農林水産部みどり共生推進課

TEL: 059-224-2513

E-mail: midori@pref.mie.jp

♪イベント情報♪

┃ 1 ┃ 「とやまの環境学習」(中学生向け環境教育教材)

富山県では、県の環境を題材に環境問題について学習する中学生向けのテ キスト「とやまの環境学習」を作成・配付し、環境教育を推進しています。

富山県の豊かな自然環境や、さまざまな環境施策等を題材に、環境問題を 学ぶテキストです。生徒が環境問題を身近に感じ、関心を持ち、行動に繋げ ていただくことを目的としており、ふり返り学習のための問題集も併せて作 成しています。(テキスト: A 4 カラー16 ページ、1 万部作成)

<構成>

- (1) 食品ロス・食品廃棄物の削減
- (2) レジ袋など容器包装のリサイクル
- (3) 小型家電のリサイクル
- (4) 公害の防止
- (5) 森林の保全
- (6) 希少生物の保護
- (7) 漂着ごみの対策
- (8) 地球温暖化の対策
- (9) 国際環境協力の取組み

詳細: http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1705/kj00018765.html

| 2 | 「あいち地球温暖化防止戦略 2030」を策定しました

愛知県では、平成17年1月に「あいち地球温暖化防止戦略」を策定し、地

球温暖化防止に関する取組を総合的かつ計画的に推進してきました。その後、 平成24年2月に「あいち地球温暖化防止戦略2020」へ改定し、施策の充実強 化を図ってきました。

社会情勢の変化等に対応し、中長期の地球温暖化防止の取組を積極的に推進するため、愛知県は、学識経験者や関係団体の代表者等で構成される検討委員会において、新たな戦略の策定について検討を進めてきましたが、この度、新戦略として「あいち地球温暖化防止戦略 2030」を策定しました。

詳 細: http://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/ontai2030.html ※概要版、本編のダウンロードが可能になっています。

|3| 「アースデイえちぜん 2018」の開催

福井県越前市では、「地球を楽しもう」をテーマに、県産材を利用した木工体験やエネルギー実験コーナー、地産地消フード、スイーツ販売、環境活動紹介など、食べて、体験して楽しみながら地球にやさしいエコな生活を考える「アースデイえちぜん 2018」を開催します。

日 時:平成30年5月20日(日)午前10時~午後4時

場 所:越前氏ハツ杉森林学習センター(越前市別印町 19-1-1)

主 催:エコラブえちぜん

共 催:越前市、越前市ハツ杉森林学習センター

問合せ:越前市環境政策課

TEL: 0778-22-5342

| 4 | 「岐阜県緑化運動ポスターコンクール入賞作品展」の開催

岐阜県では、緑化運動の一環として広く県民の皆様に緑化について普及啓発を図るため、県内の児童・生徒を対象に「岐阜県緑化運動ポスターコンクール」を毎年実施しており、「平成29年度岐阜県緑化運動ポスターコンクール入賞作品展」を開催します。

開催期間:~平成30年4月19日(木)まで

開催時間:9:00~19:00

場 所:飛騨高山まちの博物館永田酒蔵ホール(高山市上一之町75)

WEB: http://www.city.takayama.lg.jp/machihaku/

問 合 せ:岐阜県林政部恵みの森づくり推進課緑化推進係

TEL: 058-272-8473

【本メールマガジンについて】

本メールマガジンは、転送自由です。

配信を希望される方は、下記までお申し込みください。

〇申込 : office@epo-chubu.jp 〇解除 : office@epo-chubu.jp

〇バックナンバー

そらいろ通信 ~EPO-Chubu メールマガジン

http://www.epo-chubu.jp/

発信元:環境省中部環境パートナーシップオフィス(EPO 中部)

〒460-0003 名古屋市中区錦 2-4-3 錦パークビル 4F

TEL:052-218-8605 FAX:052-218-8606

 ${\it E-mail:} office@epo-chubu. jp \ http://www.epo-chubu. jp$